

秋月から夜須高原へ続く九州自然歩道沿いに位置する滝で、国道322号線と自然歩道の交差点から600mくらいで行けます。滝の流れる姿から「布織の滝」と呼ばれていましたが、江戸時代に不動尊が安置されてからは「不動の滝」と呼ばれています。



不動の滝

(秋月・野鳥川支流)



御手洗滝

(江川・小石原川支流)

江川ダムの下、下戸河内集落の稲荷神社から林道を1500mくらい進み、更に砂防の堰から右の川筋を150mほど進むと滝が現れます。「御手洗」の名は、秋月黒田の殿様が狩りに来られた際、この滝で手を洗ったことからついたといわれています。



仏谷の滝

(佐田・佐田川支流)



自然の神秘や荘厳さを感じて

都野の大滝

(佐田・佐田川支流)

鳥屋山キャンプ場の奥にある都野の滝(男滝)は、水量は少ないものの落差は30m近くある大きな滝です。鳥屋山は古くから霊場として参詣も多く、山頂の奇岩や登山道に並ぶ八十八か所の石仏、不動明王をまつる都高院堂などをみることができ、福岡県自然環境保全地域にも指定されています。

毎月第2週は
きらきら美花美化
週間
きららちゃん

掲示週間 平成27年11月1日～平成28年3月14日まで

寺内ダムの上流、県道509号線仏谷地区の佐田川支流にあり、徒歩で支流を遡ること100mくらいで最初の滝に出会えます。その奥には3つの滝があり、一番奥の滝は、山道をさらに300m程登ったところにあります。

環境保全活動紹介
シリーズ 第18回

NEXCO西日本「エコエリア山田」

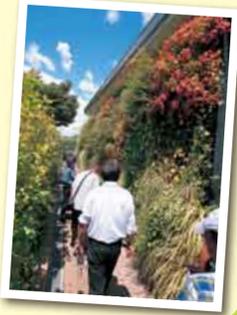


朝倉市山田にある大分自動車道・山田サービスエリア(下り線)は、平成24年11月にNEXCO西日本では初の「エコエリア」としてリニューアルオープンしました。

1メガワットの太陽光発電設備を設置した他、雨水の再利用による節水対策、外壁に植物が埋め込まれた「緑化ウォール」や芝生駐車場、保水性歩道によるヒートアイランド対策といった様々な取り組みで「CO2排出ゼロ」を目指しています。

施設内のトイレも「エコ」が満載です。風力だけで空気を入れ替える「自然換気システム」や、トイレの中に中庭をつくり自然光とLEDを活かした「自然光照明」など、いろいろな省エネ設備を体感できます。

施設を利用した人は、「トイレにお庭があつてとても明るい。緑が多いサービスエリアだから、運転の疲れも癒せます。」と話していました。



平成27年度朝倉市小学生自由研究 環境部門受賞者

小学生が夏休みに取り組んだ自由研究の優秀作品の表彰式が、平塚川添遺跡公園で行われました。本年度環境部門で受賞した作品を紹介します。

環境アクション協議会長賞



熱中症になりやすい場所はどこ？
甘木小学校5年 後藤 萌衣

【自由研究の概要】暑い日が続くと熱中症になる人が多いと聞くので、どの場所にいる時が熱中症になりやすいか、風の強さ・温度・湿度を測って調べました。

アスファルトやコンクリート芝生などの中で、運動場の温度が一番高いことがわかりました。くすの木の下や芝生は4.5度も低いことがわかりました。



受賞者の声 受賞できて大変うれしいです。今回は湿度や風の強さも調べたけど、熱中症との関係はもう少し詳しく調べたいと思います。